

令和6年度 京都市立松陽小学校

松陽だより

学校評価特別号

校長 鷺田 裕

TEL075(391)3583

HP <http://cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=113205>

《児童》 質問	A	B	C	D	E
A・そう思う(30分以上) B・大体そう思う(10分以上~30分未満) C・あまりそう思わない(10分未満) D・あまりそう思わない(ほとんどしていない) E・わからない	そう思う うまい うまうう	だいたいそ うもうう	あまりそう おもわない	そうおも わないので	わからな い
①進んで学習に取り組んでいる。	38%	45%	12%	5%	
②家で宿題以外の学習にどれくらい取り組んでいますか。	24%	38%	20%	17%	
③先生や友達の話をよく聞いている。	53%	40%	6%	2%	
④自分の考えをしっかりと話している。	40%	38%	18%	3%	
⑤自分からあいさつをしている。	57%	30%	11%	2%	
⑥自分やみんなのものを大切にしている。	68%	28%	3%	1%	
⑦思いやりをもち、友達と仲良く過ごしている。	71%	25%	3%	1%	
⑧約束やルールを守っている。	50%	42%	5%	3%	
⑨早寝・早起き・朝ごはなどができる。	45%	34%	15%	6%	
⑩安全に気をつけて行動している。	63%	30%	4%	2%	
⑪進んでお手伝いをしている。	31%	35%	24%	11%	
⑫一日の読書時間はどれくらいですか。	23%	44%	18%	14%	
⑬安心して楽しく通える学校だ。	69%	25%	5%	2%	
⑭一人一人が大切にされていて、いじめのない学校・学級だ。	50%	35%	11%	3%	
⑮授業は楽しく分かりやすい。	59%	32%	6%	3%	
⑯GIGA端末や、大型テレビを使った授業をよくしている。	56%	34%	6%	3%	
⑰学校や教室は整理整頓や掃除がされている。	51%	41%	5%	2%	
⑱学校には、困ったことを相談できる先生がいる。	68%	23%	6%	3%	
⑲気になることがあれば、担任の先生に話せる。	50%	30%	7%	2%	11%
⑳おうちの人は、参観や懇談に来ている。	80%	14%	3%	1%	1%
㉑学校だよりやホームページで学校のことが紹介されているのを知っている。	47%	14%	3%	1%	35



12月の学校アンケート結果について報告させていただきます。多くのご意見、ありがとうございました。

令和6年度 学校アンケート 第2回集計結果

12月の学校アンケートでは、たくさんの回答ありがとうございました。結果についてお知らせいたします。また、紙面の都合上、すべてを紹介することはできませんが、自由記述欄のご意見の中でも、多く述べられていたお言葉のいくつかを紹介させていただきます。今回、学校にいただきましたご意見は真摯に受け止め、今後の教育活動に生かしていきたいと思います。ご回答、本当にありがとうございました。

- ①～⑫子どもの様子
- ⑬～⑯学校の様子
- ⑰～㉑学校と保護者・地域との連携



『松陽小学校の教育に関するアンケート』

児童の結果より

◎第2回のアンケートでは、③⑥⑦⑧⑩⑬⑯⑰⑯⑰⑯の11項目で「A」「B」を合わせると9割以上の児童が「そう思う」と回答しています。2学期以降も日々の学校生活で友だちを大切にし、約束やルールを守って安心して過ごせている様子がうかがえます。また、学習に向かう姿勢が多くの学級でできており、学ぶことの楽しさを学級全体で授業を通して感じ取ってくれているようです。ただ第1回のアンケートと変わらず、どの項目も1割程度の児童が「そう思わない」と回答している点については、その思いを真摯に受け止め、個別に対応しながら学校教育を進めてまいりたいと考えています。

◎③④より、「A」「B」を合わせた数値が第1回より増加しています。授業の中で、自分の考えを深めたり、広げたりすることの第1歩として、話したり聞いたりする力を付けることを大切に取り組んできました。特に学級活動の時間に行っている学級会では、自分たちの意見を出し合いながらクラスのいろいろな取組内容を決定したり、決めたことをどのように実行すればよいのか工夫したりする姿が見られます。これも、話したり聞いたりすることを取り組んできた結果だと考えています。今後も、大切にしていきます。

◎⑯より、「A」「B」を合わせた数値が第1回より増加しています。子どもたちが主体的に取り組むことのできる授業改善を今年度重点的に取り組んできました。子ども達が分かる楽しさを味わえる授業改善を今後も大事に取り組んでいきます。

▲⑯より、「A」「B」を合わせた数値が全体の85%ではあるものの、第1回より減少しました。子どもたちが毎日安心して通える学校・学級となるよう、今後も一人一人に寄り添いながら、丁寧に、いつでも、どんな時でも、どんなことでも、児童が気軽に相談できる教職員集団でいられるように教職員一同努めてまいります。

保護者の結果より

◎③⑦⑧⑨⑩⑬⑯⑯⑯⑯⑯⑯の14項目で「A」「B」を合わせると85%を超えていました。2学期以降も子どもたちが安心して学校に通い、充実した学校生活を過ごせているを感じていただいている保護者の方が多いことが分かります。

③は第1回よりも「そう思う」の割合が増えました。③や⑯から子どもたちが授業に落ち着いて参加している様子や楽しく授業に参加している様子などを感じていただけていることと思います。ただ、こちらも児童と同様に「そう思わない」と感じておられる保護者の方のご意見も真摯に受け止めて改善していかなければならないと考えております。

▲⑯より、第1回と比べると「そう思う」という回答が少し減少しています。具体的にどのようなことが家庭や地域の思いを大切にできないと感じておられるのか、家庭や地域の方々からのご意見をいただきながら、学校として改善できる点についてしっかりと考えてまいりたいと思います。今後も、子どもたちの成長を学校・家庭・地域で連携しながら見守っていけるよう、どうぞよろしくお願ひします。

『松陽小学校の教育に関するアンケート』自由記述欄より

☆①子どもの学力(ア)、豊かな心(イ)、健やかな体(ウ)を育むための家庭での工夫
(ア)本人が苦手だと言っている教科は、理解がでているか家でも気にかけている。
(ア)やるべきことを見える化して、自分で計画的に学習などを進められるように努めている。
(イ)褒めることを忘れず、出来ていることを本人に伝えるようにしている。
(イ)子供の話をよく聞いて、困ること不安に思ってることはどうしたら自分で乗り越えられるかサポートしている。
(ウ)沢山会話をするようにしている。興味のある事で体を動かすようにしている。
(ウ)早寝早起きなど規則正しい生活と、運動習慣。

☆②2学期から現在までの子供の様子で、成長を感じておられること。
・自分で進んでできることが増えてきた。
・自分のなかでルールを決めて苦手を克服しようとしている。
・順序立てて計画的に時間をつかえるようになり、自分の気持ちを発言できるようになった。

・家の手伝いをすすんでしてくれるようになった。
・自分のことは自分でする意識がでてきた。
・授業の話をよくしてくれるようになったことが成長を感じている。
・自分の気持ちをはっきり言うようになっている。
・習った漢字を生活の中で見かけると「これは...」と読んでくれる。